

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南信州おひさま発電所・設置プロジェクト	
事業主体	特定非営利活動法人南信州おひさま進歩	
(連絡先)	(TEL:0265-24-4821)	
事業区分	(5)環境保全及び景観形成に関する事業	
事業タイプ	ソフト事業	
総事業費	2,160,000 円	(うち支援金: 1,985,000 円)

事業内容

(1) おひさまブランド(地域ブランド)の企画及び商品・サービス開発の支援

協働団体、ネットワーク参加団体が集っての地域ブランドの企画会議を運営する。企画会議においては、地域ブランドの基本コンセプトの決定やロゴ・パンフレット等の企画制作を行った。

- ・地域ブランド企画会議の運営
- ・おひさまブランドのロゴ・パンフレット等の制作
- ・おひさまブランドの産品に貼るシールの制作



(企画会議)

(2) 太陽光発電の普及啓発と地域ブランドの情報提供

南信州・地球温暖化エコ推進協議会が開催するイベントの分科会(i)および、当団体の主催する講演会(ii)において、グリーン電力や地域ブランドに関する市民への情報提供の実施した。

- i) 南信州・地球温暖化防止エコ推進セミナー
～CO2削減をビジネスや地域づくりの視点から考える～

平成20年 2月25日 (月) 13:00～20:10

第2分科会 「食と農業からCO2削減を進めるために」

主催：南信州・地球温暖化エコ推進協議会

会場：下伊那地方事務所行動

参加者：40名

- ii) 「あなたのお金が社会を変える」末吉竹二郎氏講演会 (国連環境計画金融イニシアチブ特別顧問)

平成20年 3月14日 (金) 14:00～16:00



(ii) 講演会)

(別記様式第11号) (第3の8関係)

0

会場：飯田市鼎公民館

参加者：45名

(3) オンラインショッピングモールの制作・運営
 消費者に太陽光発電や地域ブランドの情報発信と普及啓発を行うとともに、それらを活用した商品を販売するオンラインショッピングモール（WEBサイト）を制作した。モールでは、グリーン電力を活用した、製造過程で二酸化炭素の排出を削減したモノづくりについて事業者が地域ブランドの商品を出品し、サイトの訪問者が商品の検討から決済・購入まで、ワンストップで商品を購入できるショッピングシステムである。同時に、食品であれば、グリーン電力利用以外にも、栽培方法や加工方法（有機栽培や無添加）、商品の作り手の人柄と想いといった、購入者が重視する情報を提供し購入を促進する。また、SEO対策（インターネットの検索エンジン対策）を行うことにより、yahoo!やgoogleなどの検索エンジン及び、ブログ記事などからの訪問者を呼び込む。



(オンラインショッピングモール)

オンラインショッピングモールの制作・運営

・グリーン電力を活用した環境に配慮したモノづくりの紹介、啓発。

・地域ブランド商品と、事業所の紹介

・ショッピング機能（買い物カート機能・決済機能）の構築

自己評価（事業実施率）【 A 】

事業効果

南信州は太陽光発電の利用率も非常に高く、また市民共同の太陽光発電所があることなど、温暖化対策を地域として積極的に行っていると言える。本事業では、太陽光発電の設置や素材、製造方法などで環境に配慮したモノづくりを行っている事業所の参加を得て、上述の特徴を活かした地域ブランドづくりを行った。

グリーン電力証書は誰もが簡単に自然エネルギーから生まれた電気を利用できる仕組みであるが、現状ではその利用は法人が中心であり、個人での利用は未だ多くない。これはグリーン電力証書がCO2削減といった環境価値を形にしたもので、個人には、精神的な満足以外の物理的な便益がないことも理由の一つである。これを南信州の商品と組み合わせ、地域ブランドの商品とすることで、買い物によるグリーン電力証書の利用が可能になり、認知と利用の拡大が見込める。

【目標・ねらい】

- 南信州の資源である太陽光を活用した地域ブランドの開発
- グリーン電力（太陽光の電気）の市民への普及啓発
- 環境配慮についてPRすることで消費者の環境商品選択を誘導

自己評価（目標達成率）【 B 】

今後の取り組み

次年度はメディア向けの記者発表イベントを実施し、新聞・雑誌等での露出により認知度の向上をはかるとともに、シンポジウムについてもメディアを通じて告知し、集客をはかる。このメディア向けイベント及びシンポジウムは次年度に自主財源で実施をする。オンラインショッピングモールに関しては、現在参加している参加事業者は、新たな商品開発とPRを実施するとともに、グリーン電力を利用し、モールに出店する新規参加者を募集し、参加者を増やしていく。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70～89%「C」50～69%「D」49%以下で示すこと。